

# 決算報告書

第 2 期

自 令和01年10月01日

至 令和02年09月30日

五島産業汽船株式会社

貸借対照表

令和02年09月30日 現在

五島産業汽船株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	62,000,836	【流動負債】	40,996,623
現金及び預金	39,868,401	買掛金	1,048,779
売掛金	4,376,499	短期借入金	20,000,000
前払金	2,535,554	未払金	12,491,880
未収入金	8,021,047	前受金	6,530,698
仮払金	792,340	預り金	607,766
前払費用	1,102,842	仮受金	5,000
未収消費税等	5,304,153	未払法人税等	312,500
【固定資産】	30,875,455	【固定負債】	94,162,000
有形固定資産	26,478,898	長期借入金	94,162,000
建物	12,343,537	負債の部合計	135,158,623
機械装置	690,084	純資産の部	
工具器具備品	1,355,500	科目	
車両運搬具	1	【株主資本】	△ 42,282,332
船舶	2,413,353	資本金	45,000,000
一括償却資産	169,568	利益剰余金	△ 87,282,332
土地	9,506,855	その他利益剰余金	△ 87,282,332
無形固定資産	1,309,537	繰越利益剰余金	△ 87,282,332
ソフトウェア	1,309,537	(うち当期純損失)	△ 70,726,387
投資その他の資産	3,087,020	純資産の部合計	△ 42,282,332
出資金	15,000	資産の部合計	92,876,291
長期前払費用	193,000	負債・純資産の部合計	92,876,291
差入保証金	2,879,020		

## 個別注記表

自 令和01年10月01日

至 令和02年09月30日

五島産業汽船株式会社

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については定額法）を採用しています。

②無形固定資産

定額法を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

3. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額	21,996千円
無形固定資産の減価償却累計額	372千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数	普通株式 4,500株
(2) 当該事業年度の末日における自己株式の数	該当事項はありません。
(3) 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項	該当事項はありません。
(4) 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項	該当事項はありません。

以上